

小切開硝子体手術

眼科では、糖尿病網膜症、硝子体出血、黄斑疾患などの網膜疾患に対する 25 ゲージ小切開硝子体手術を行っております。硝子体手術装置はアルコン社の Constellation を使用しております。高性能な硝子体カッターを備えたこの機器と、手術顕微鏡に設置している広角眼底観察システム（ツァイス社 Resight）、眼内シャンデリア照明（ドルク社 LED Star）を組み合わせることにより、眼底全体の状態を把握しながら、硝子体手術を効率よく安全に行えるようになりました。



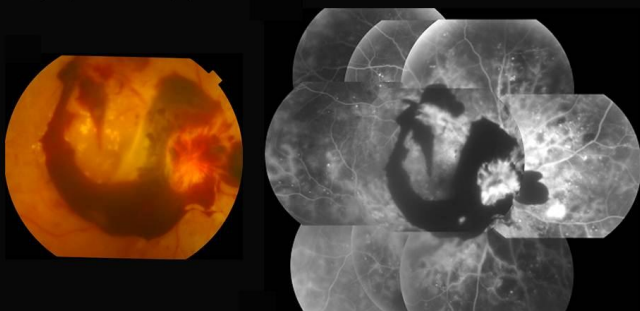
眼内シャンデリア照明 (LEDStar)



広角眼底観察システム (Resight)

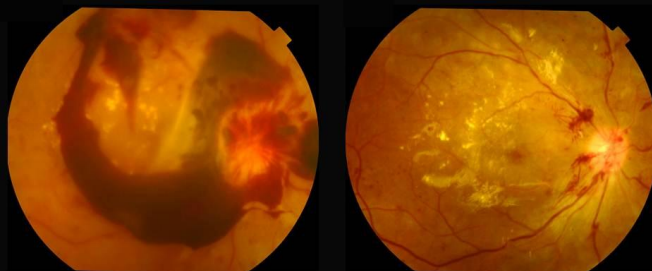
症例1 増殖糖尿病網膜症 (PDR)

術前視力 手動弁



術前視力 手動弁

硝子体術後視力(0.15)

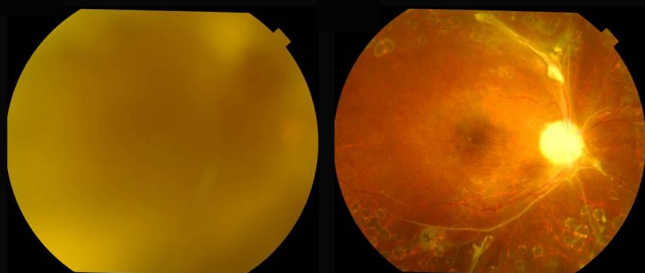


症例 1：増殖糖尿病網膜症に対して硝子体手術を行い、シリコンオイルを注入しました。術後視力は改善しております。

症例2 増殖糖尿病網膜症 (PDR)

術前視力 手動弁

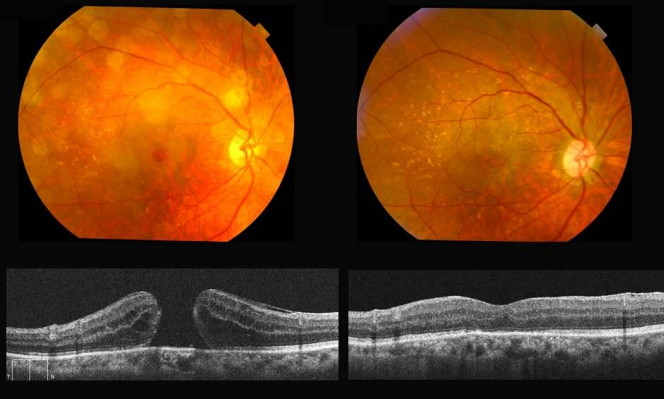
硝子体術後視力(0.2)



症例3 黄斑円孔

術前視力(0.05)

硝子体術後視力(0.15)



症例 2：増殖糖尿病網膜症に対して硝子体手術を行いました。

術後視力は改善しております。

症例 3：黄斑円孔に対して硝子体手術を行いました。

術後視力は改善しております。